

舞台部門の発表

2019年9月25日(水)

「雅の会」(市民大学音楽グループ)
 “雅楽風音楽を教育楽器で奏でる”



演奏曲目
 一、音取り
 一、春の恋
 一、晩秋の葉
 一、秋万葉
 一、越天歌
 小野小町



笠松泰洋先生

先生は、市民大学偶数期/奇数期の音楽の担当講師をされ、ところざわ倶楽部ではドラマチックカンパニー(シェイクスピアの朗読劇をご指導頂いています)文化庁文化交流使として、国際的にもご活躍されております。

楽悠クラブ ↓ オペラ・クラシックの鑑賞や
 コーラスを楽しむサークル

↑ 雅の会は市民大学音楽グループの会
 この会は市民大学二年次に音楽を専攻し
 笠松先生のご指導の下発足した会です。



朗読劇 ドラマティック・カンパニー



音楽をとおり、メンバー相互の親睦と交流を図るオペラを中心に、ミュージカルや音楽に関する映画などジャンルに捉われずに、幅ひろい分野の鑑賞を楽しむ。DVD や劇場での鑑賞会も行う。

シェイクスピアの戯曲を読む。文化祭などでは朗読劇を発表する。昨年は、「ハムレット」を上演。今年は、第1回「ところざわ倶楽部まつり」に「オセロー」を上演。笠松先生の熱のこもった指導が魅力です。先生の話は尽きず！おもしろい